

平成30年1月16日
土木部都市局下水道課
直通：029-301-4684

県内の下水処理場における脱水汚泥等の放射能濃度
及び放射線量率の測定結果について

平成29年10月から平成29年12月にかけて下記のとおり測定を行いましたところ、この期間中に発生している脱水汚泥等の放射能濃度及び下水処理場の放射線量率は前回と同程度の数値であり、大きな変動はありませんでした。

なお、このことから現在発生している脱水汚泥等については、全ての処理場で処分できております。

記

	県下水処理場における脱水汚泥等の放射能濃度	県下水処理場における放射線量率	公共下水道における脱水汚泥の放射能濃度
対象処理場	県下水処理場8処理場	県下水処理場8処理場	7市町1団体10処理場
測定日	平成29年10月5日(木)から12月12日(火)	平成29年10月3日(火)から12月19日(火)	平成29年10月11日(水)から12月14日(木)
測定機関	茨城県流域下水道事務所	各処理場	茨城県流域下水道事務所
測定機器	ガンマ線スペクトロメータ NaI(Tl)検出器	NaIシンチレーションサーベイメータ(アロカ社製)	ガンマ線スペクトロメータ NaI(Tl)検出器
測定高さ		地上1m	
結果	別添表1のとおり	別添表2のとおり	別添表3のとおり

表 1 県下水処理場における脱水汚泥等の放射能濃度

(単位：Bq/kg)

処理場名	試料名	今回公表値			前回公表値
		98 回目 (12/5, 6, 12)	97 回目 (11/7, 8, 14)	96 回目 (10/3, 4, 5, 11)	93～95 回目
		放射性 セシウム	放射性 セシウム	放射性 セシウム	放射性 セシウム
深芝処理場	脱水汚泥			不検出	不検出
	焼却灰	不検出	不検出	不検出	不検出～36
那珂久慈浄化センター	脱水汚泥	不検出	不検出	不検出	不検出
	焼却灰	190	250	250	180～300
霞ヶ浦浄化センター	脱水汚泥	不検出	不検出	不検出	不検出～56
	焼却灰	100	250	488	150～200
利根浄化センター	脱水汚泥	不検出	不検出	不検出	不検出
	焼却灰	72	120	200	100～160
潮来浄化センター	脱水汚泥	不検出	不検出	不検出	不検出
きぬアクアステーション	脱水汚泥	不検出	不検出	不検出	不検出
さしまアクアステーション	脱水汚泥	不検出	不検出	不検出	不検出
小貝川東部浄化センター	脱水汚泥	不検出	不検出	不検出	不検出
<ul style="list-style-type: none"> ・放射性ヨウ素(I-131)については半減期が短いこと(約 8 日), 県内のモニタリングポストにおいて大きな変動が見られないことから未測定 ・放射性セシウム : Cs-134, Cs-137 の合計 ・括弧内は試料採取日 ・深芝処理場の脱水汚泥は直接処分しないため, 過去 3 月以上不検出の場合は 3 ヶ月に 1 回の測定とする 					

表 2 県下水処理場における放射線量率

(単位：μSv/h)

処理場名	測定日	バック グラウ ンド ^{注1)}	敷地 境界 (風下)	事務室 (室内)	脱水機 管理室 (室内)	焼却炉 管理室 (室内)	焼却炉 ^{注2)}	市町村 線量 ^{注3)}
深芝処理場	前回 ^{注4)}	0.05	0.05	0.05	0.07	0.08	0.07	0.044
	10/18	0.05	0.05	0.05	0.07	0.06	0.07	0.043
	11/6	0.04	0.06	0.05	0.07	0.06	0.07	0.044
	12/13	0.05	0.05	0.04	0.07	0.08	0.07	0.043
那珂久慈浄化センター	前回 ^{注4)}	0.11	0.16	0.11	0.11	0.09	0.11	0.065
	10/10	0.13	0.19	0.11	0.12	0.10	0.11	0.065
	11/14	0.09	0.09	0.11	0.11	0.09	0.10	0.065
	12/19	0.11	0.10	0.11	0.12	0.11	0.10	0.066
霞ヶ浦浄化センター	前回 ^{注4)}	0.09	0.10	0.08	0.08	0.10	0.07	0.059
	10/12	0.10	0.10	0.09	0.09	0.10	0.07	0.058
	11/9	0.10	0.10	0.08	0.08	0.11	0.07	0.056
	12/7	0.09	0.10	0.10	0.08	0.10	0.07	0.056
利根浄化センター	前回 ^{注4)}	0.13	0.09	0.09	0.08	0.08	0.05	0.051
	10/12	0.14	0.09	0.08	0.08	0.08	0.04	0.052
	11/9	0.13	0.10	0.09	0.08	0.08	0.05	0.052
	12/15	0.13	0.09	0.08	0.08	0.08	0.05	0.051
潮来浄化センター	前回 ^{注4)}	0.09	0.09	0.10	0.06			0.039
	10/12	0.09	0.07	0.10	0.06			0.038
	11/9	0.10	0.09	0.09	0.06			0.040
	12/7	0.08	0.09	0.10	0.06			0.040
きぬアクアステーション	前回 ^{注4)}	0.07	0.07	0.08	0.07			0.048
	10/3	0.07	0.09	0.08	0.07			0.047
	11/9	0.07	0.07	0.08	0.07			0.051
	12/4	0.07	0.07	0.07	0.07			0.047
さしまアクアステーション	前回 ^{注4)}	0.06	0.06	0.05	0.09			0.042
	10/3	0.06	0.06	0.05	0.09			0.041
	11/9	0.06	0.06	0.06	0.09			0.043
	12/4	0.06	0.07	0.06	0.08			0.043
小貝東部浄化センター	前回 ^{注4)}	0.06	0.07	0.06	0.11			0.063
	10/3	0.06	0.07	0.07	0.11			0.063
	11/9	0.06	0.06	0.06	0.11			0.061
	12/4	0.06	0.06	0.06	0.11			0.061

注 1) 汚泥処理施設から十分離れた地点

注 2) 焼却施設から風下 1m の地点

注 3) 市町村線量は、各処理場所在市のモニタリングポストの測定データとした(測定日時：県測定日の 9:00 原子力規制委員会ホームページ放射線モニタリング情報より)

注 4) 前回公表値は、平成 29 年 7 月から 9 月の測定結果の平均値。

表3 公共下水道における脱水汚泥の放射能濃度

(単位：Bq/kg)

市町村名	処理場名	試料名	今回公表値			前回公表値
			89回目 (12/11, 12, 13, 14)	88回目 (11/13)	87回目 (10/10, 11)	84～86回目
			放射性 セシウム	放射性 セシウム	放射性 セシウム	放射性 セシウム
水戸市	水戸市浄化センター	脱水汚泥			不検出	不検出
	内原浄化センター	脱水汚泥	不検出			不検出
日立市	池の川処理場	脱水汚泥	不検出			不検出
北茨城市	浄化センター	脱水汚泥	不検出			不検出
笠間市	浄化センターともべ	脱水汚泥	不検出			不検出
	浄化センターいわま	脱水汚泥	不検出			不検出
ひたちなか市	下水浄化センター	脱水汚泥	不検出	不検出	不検出	不検出
茨城町	茨城町浄化センター	脱水汚泥	不検出			不検出
城里町	かつら水処理センター	脱水汚泥		不検出		不検出
日立・高萩広域 下水道組合	伊師浄化センター	脱水汚泥	28			不検出

- ・放射性ヨウ素 (I-131) については半減期が短いこと (約 8 日), 県内のモニタリングポストにおいて大きな変動が見られないことから未測定
- ・放射性セシウム : Cs-134, Cs-137 の合計
- ・括弧内は試料採取日
- ・過去 3 月以上不検出の場合は, 原則として 3 ヶ月に 1 回の測定とする